

川越地区消防組合管理者 就任のご挨拶

管理者（川越市長）
森田 初恵



平素から消防行政に対して、格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。このたび、川越地区消防組合の管理者を務めさせていただきこととなりました川越市長の森田初恵でございます。

川越地区消防組合は、昭和48年4月1日に川越市と川島町の1市1町の構成により、消防業務を共同処理することを目的に発足いたしました。

管轄する川越市は、小江戸川越と呼ばれ、蔵造の街並みやユネスコ無形文化遺産に登録された川越氷川祭の山車行事（川越まつり）など、魅力ある歴史的・文化的な遺産が数多く残っています。また、川島町は、その名のとおり四方を「川」に囲まれた「島」のような町で、今なお多くの緑を残しており、四季折々の風景が心を和ませてくれる一方、産業団地の整備が進み、町には新たな活気もたらされています。

さて、近年の消防を取り巻く環境は、災害の大規模・複雑多様化、急激に進む少子高齢化等により大きく変化しており、更には首都直下型地震などによる大規模災害の発生が危惧されることから、消防に対する期待はますます高まり、より高度な行政判断を必要とする社会状況に直面しています。

このような状況下、「住民が安全・安心を実感できるまち」の実現に向け、構成する1市1町と密接に連携するとともに、地域住民の声を積極的に取り入れ、消防力の整備、地域における消防防災力の向上、そして、組織体制の整備を推進してまいります。

どうぞ皆様におかれましては、引き続き消防行政に対しまして、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年2月8日